

クリーンセンターの混雑緩和に協力を

ごみはステーションへ

最近、ごみを直接クリーンセンターへ搬入する人が増え、施設内が混雑しています。特に土曜日は大変込み合います。混雑すると、ごみの収集や処理の障害になるほか、搬入する人も大変危険です。

クリーンセンターに直接搬入できるごみは、引っ越しなどによる一時的に出る多量ごみや、家具類などの粗大ごみ、商店や事務所などから出るごみなどです。

これらのごみ以外の一般ごみは、ごみステーションに出します。

最近、搬入されるごみの中に、中身の入ったままの容器類が多く見受けられます。このように物がごみとして出されると、処理する過程で火災、爆発などの原因となり大変危険です。

次のようにごみを出す場合は、容器に穴を開けるなどして完全に中身を空にするか、安全な処理をしてから出してください。

- 各種スプレー缶類

- 携帯用カセット式ガスコンロのボンベ

- 油類、液体、固体物の入った容器類

- ライターや発火の可能性のある物（花火などは水で十分ぬらしてください）

- 家庭用プロパンガス容器は、処理できません。専門業者に引き取りを依頼してください。

「問い合わせ先」
クリーンセンター
☎ 62-0955
環境課環境政策班



▲平日でも渋滞となるクリーンセンター

障害者の自立を支援しています

障害のある人もない人も誰もが安心して暮らせるまちづくりを目指して、市では障害者やその家族、障害者福祉に関する

人たちはからなる「旭市地域自立支援協議会」を設置しています。

この協議会は「地域における障害福祉に関する関係者による連携および支援の体制に関する協議を行うための会議」と位置付けられ、障害者が抱える多様なニーズに対応していくために、保健、医療、福祉、教育、就労などさまざまな分野・職種による支援を継続的に行えるよう、

官民一体となつて協働で取り組むものです。

協議会では年3回の定例会を開催し「相談事例の研究」「社会資源の開発・ネットワーク構築」「旭市障害者計画等の評価」などを協議しています。

皆さんに障害福祉への関心を深めてもらうため、会議の傍聴もできるようになっています。希望する人は、問い合わせください。

（今後の開催予定）

2回定例会／11月29日(月)午後1時30分～

第3回定例会／平成23年3月11日(金)午後1時30分～
場所／海匝ネットワークさわやかホール

「問い合わせ先」
社会福祉課障害福祉班
☎ 62-5351

平成23年成人式
二十歳の思いを発表
してみませんか



▲今年の発表の様子

大人としての門出を祝う成人式。この記念すべき日に、あなたの思いを発表してみませんか。

（申し込み・問い合わせ先）
生涯学習課社会教育班
☎ 55-5727

国勢調査

平成22年10月1日

〔総務省統計局・千葉県・旭市〕

国勢調査は みんなで描く 日本の自画像

《国勢調査はすべての人が対象です》

国勢調査は、人口、世帯についての基本的な統計調査です。

日本に普段住んでいるすべての人（外国人を含む）が対象で、10月1日現在、住んでいる場所において、世帯構成や住宅の状況、就業状態、従業地または通学地などを調査します。



国勢調査（人口センサス）は、日本だけじゃなく世界各国で実施されているんだ。

今年は、4月にアメリカ、5月にインドネシア、7月にタイですでに実施されていて、11月には中国と韓国でも実施するんだよ。

調査が大切だってことが分かるよね！

「問い合わせ先」
企画課統計班（☎ 62-5367）